

平和について考えよう!

いつもあおぞらの子どもたちが遊んでいる港北区の岸根公園、ここは元アメリカ軍の基地でした。

戦前、横浜市は防空公園を兼ねた都市計画公園の建設を計画、総合運動場を作ろうとしましたが、戦争により公園整備は中止され、軍の基地となりました。戦後はアメリカ軍に接収され、在日米陸軍野戦病院となりました。

ベトナム戦争が激化すると、毎日大型ヘリが飛び交い、岸根公園近くにあるあおぞら保育園では、騒音でその度に保育が中断させられました。また子どもたちを連れて散歩に行くと、包帯でぐるぐる巻きにされた傷病兵が担架で運ばれている姿を目にし、岸根が戦争と直結していることをまざまざと感じさせられました。

基地に隣接する篠原池は基地からの排水で汚染され大量の魚が浮くなど不気味で、伝染病患者の移送不安や、周辺にはいかかわしい店があるなど、地元住民はさまざまな問題で苦しめられました。

地域住民は基地反対運動を展開し、市も国に返還を請求、米軍側への陳情や協議が続けられ、ベトナム戦争が停戦に向けて動き出すと、病院は閉鎖され接収が解除されました。市は自衛隊基地としての要求を拒否し、スポーツ公園として整備、公開される範囲が少しずつ広がり、平成元年(1989年)3月に岸根公園が完成しました。

岸根公園が完成してまだ30年足らず。私たちが住む神奈川県は沖縄県に次いで基地が多い県です。この機会に親子で平和について話ができると良いですね。



今は岸根公園正門になっています



食品トレーを使ってお手軽に!

お魚つり

材料

<お魚>

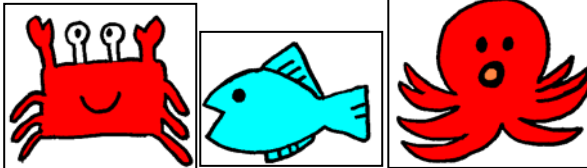
- ・発泡スチロールの食品トレー
- ・油性マジック(クリップ)

<つりざお>

- ・包装紙やチラシなどの紙
- ・ヒモ(タコ糸・リボンなど)
- ・粘着テープ(あれば磁石)

作り方

1. トレーに魚、タコ、カニなど絵を描いて色を塗る。

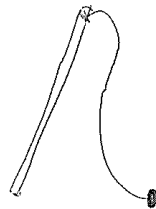


2. カッターかハサミで切り取る。

3. 紙をくるくると巻いてつりざおの棒を作り、タコ糸などのヒモをつける。

4. ヒモの先端に粘着テープの粘着面を外側にし、貼る。(ガムテープなど少し重みがあるほうが良いですよ!)

磁石があれば、つりざおの先につけ、お魚にはクリップをつけてあそんでも楽しいですよ!



さあ、あそんでみよう!
何匹つれるかな!?



お魚を水に浮かべ、お玉やスプーンですくって
お魚すくいもできますよ!



☆生活リズムを整えましょう☆

早起き・早寝をしましょう。暑い夏は食欲も落ちがちですが、しっかり食べて体力を落とさないようにしましょう。



☆水分をしっかり摂りましょう☆



大量に汗をかくと、脱水症状を起こし、熱中症の原因にもなります。こまめな水分補給を心がけましょう。

☆外出時は帽子をかぶりましょう☆

直射日光を避け、炎天下で長時間遊ばないようにしましょう。

☆室温に注意しましょう☆

エアコンと扇風機を上手に使う、冷えすぎに注意しましょう。設定温度は27~28℃を目安にしましょう。

